

事業所名 うさぎとクローバー

運営推進会議開催報告書

開催日時 平成 30年 3月19日 (月) 10時00分~11時00分	
参加者	議題
利用者 0名	うさぎとクローバーの運営状況の説明
利用者家族 0名	・会社概要について
地域住民の代表者 1名	・利用者状況について
市職員 1名	・年間行事、取り組みについて
地域包括支援センター職員 1名	・事故、ヒヤリハットについて
事業所 2名	・地域への取り組みについて
会議録	
資料に基づいて、ご説明をさせていただきました。	
<input type="checkbox"/> ご質問があった内容 <ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス、研修、避難訓練はすべて毎月行っているのですか？ →すべて毎月行っています。 	
<input type="checkbox"/> ご意見として <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスにつながる前の高齢者がたくさんいると思うので、午後の教室を周知して行ってほしい。(回覧板では効果がうすいと思う) →今後は三か月単位の予定表を作成していく予定です。 包括の職員さんにもご協力をお願いして多くの方にご案内ができるよう取り組んでいきます。 ・男性が利用できる取り組みにはマージャン教室がよいかも。 →脳トレに効果が見込めるので、ぜひ取り入れてみたいです。 ・趣味がある人の発表の場としての機能があるとよいかも。 →検討します。 ・今後も地域に根づいた活動をすすめてください。 	
<input type="checkbox"/> 次回開催日程について 平成30年9月上旬を予定します。	

うさぎとクローバー 運営推進会議資料

平成30年3月19日

<企業理念>

- ・私たちは、福祉サービスを通じて、人の心を豊かにします。
- ・私たちは、地域の困り事を解決し、住み良い社会づくりに貢献します。
- ・私たちは、変化に対応しつつ支え合い、学びながら成長し続けます。

<介護部門方針>

笑顔で気持ちよく利用者の横に座って傾聴し、利用者のニーズを把握し、必要なサービスを起こす。介護者やケアマネと寄り添いながら客観的にサービスを見直す。社外からみても明るい雰囲気伝わるような企画をし、利用者にサービスを提供する。スタッフは学びながら成長していく。

<施設案内>

開設日 : 平成25年6月

営業時間 : 9:30~12:40

“元気な方の予防型サロン”として入浴設備はありません。

定休日 : 土曜、日曜日 12月29日から1月3日

<利用状況について>

登録 人数 : 21名 (男性 1名、女性 20名)

要介護認定 : 9名

要支援認定 : 8名

事業対象者 : 4名

平均介護度 : 要介護者 1.44 要支援者 1.25

<毎日の取り組み>

送迎のご希望のある方のご自宅までお迎えに伺います。

来所してバイタルチェック、お茶タイム。

おしゃべりにひと段落つくと

手先を動かしながらのおしゃべりで認知症予防に取り組んでいます。

(作品はみなさんそれぞれに編み物や、木目込みなどお好きなものに取り組みます)

と弊社学童のこどもたちのためにおやつを作成されるかたとにわかれます。) 昼食前には全身運動と口腔体操を行います。オープンキッチンで手作りの昼食を皆でいただきます。ゆっくりとお話しをした後、ご自宅にお送りします。

<年間行事> (平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月 18 日まで)

- 1 月 せとしごと塾 10 周年イベントへの出店
手作りの作品とおまんじゅうやクッキー、焼き菓子などを販売。
利用者さんもお希望の方には売り子さんとして参加していただきました。
- 2 月から 3 月 瀬戸市介護予防教室 (運動)・・・アンチエイジング教室
2 クール 12 教室おこないました。

<ヒヤリ、事故件数> (平成 29 年 12 月～平成 30 年 3 月 10 日まで)

ヒヤリ： 3 件 事故： 0 件

内訳・・・きめこみ作業中カッターにて裂傷 (カットバン保護)

//

- (同じ利用者で同様のことが 2 度おきてしまい、緊急ミーティングを開催)
・歩行時転びそうになり、地面に手をついた

<介護予防としての取り組み>

本来のデイサービスの概念にとらわれず、介護支援を受けているという感覚ではなく、サロンや喫茶店にでかけるような感覚で介護予防につなげたいと考えています。また、「誰かのために」をテーマに、取り組んでいます。作成したものをプレゼントして喜んでもらった体験は自分もまだまだやれるという自信を取り戻していただくことにつながり、心身の元気を取り戻した例もあります。作品づくりが苦手な方には、食事作りやおやつ作りを通して、他の方に喜んでもらったり、感謝されたりすることで他者貢献を励みにして笑顔が増えた例もあります。

<大切にしていること>

企業理念、方針に基づき、利用者様の隣に笑顔で座り、ゆっくりお話を聞き、ニーズに応じていくこと。

家からなかなか出られない高齢者が気軽に通えるようにサービスを展開すること。

介護施設の雰囲気を全面に出さずに内容は介護予防を行うこと。

家族のようなゆっくりとした時間を一緒に過ごし、一緒に楽しむこと。

厨房で手作りの温かい食事の提供。

ご家族様との連絡、関係作り（送迎を介護担当のスタッフで行う）

カンファレンス、研修、避難訓練を月に一度は必ず行う。（必要に応じて適宜）

<地域に向けての取り組み>

午後は地域の方が集える“お教室型アンチエイジングサロン”として活動しています。

来年度も瀬戸市介護予防教室に手をあげています。

継続して介護予防に特化した活動を行っていきます。

<今後の取り組み>

来年度は午後の教室時間や、定休日を利用した地域にむけた取り組みを増やしていきたいと考えています。現在ネイリストを招いてのネイルケアの時間や、和菓子職人さんを招いての和菓子教室を企画中です。

また、認知症カフェやお菓子教室も開催予定です。

高齢男性がデイサービスなどの介護サービスにつながりにくいことが課題と考えており男性が気軽に通うことができるような取り組みとして、独居男性のための夕食会なども企画したいと考えています。